

国分寺市立公民館だより

けやきの樹



No.544

2011(平成23)年

3月1日

公民館を利用してみませんか

本多公民館 和室

着付けや茶道、親子の活動などに使われます。
庭園の眺めもきれいです。



和室で編み物を楽しむ



庭園から眺む和室

今月の主な内容

公民館主催事業	P 2～4
小物づくり 恋ヶ窪春のコンサート	
講演会 PIKA☆ROCK 映画会 地域事業	
公民館を考える講座 くぬぎ教室参加者募集	
グループ企画事業	
利用者懇談会 ロッカーの申込み	
ご利用ください	P 3
オストメイト対応トイレ設置	P 3
1年を振り返って	P 5～7
講座参加者からの声	P 8
運営審議会五館交流会報告	P 9
運営審議会だより	P 9
グループネットワーク	P 10

☆主催事業は国分寺市民対象で、参加は無料です。

☆主催事業の手話通訳を希望する人はご連絡ください。

公民館	本多公民館	恋ヶ窪公民館	光公民館	もとまち公民館	並木公民館
☎	(042)321-0085	(042)324-1926	(042)576-3991	(042)325-4221	(042)321-9971
☎	(042)322-2376	(042)327-9100	(042)502-7991	(042)301-1140	(042)301-1799
会場受付開始日	4月分	3月7日(月)	3月1日(火)	2月28日(月)	3月1日(火)
	5月分	4月4日(月)	4月1日(金)	3月28日(月)	4月1日(金)
	時間	9:00～9:30	10:00～10:15	9:20～9:50	8:45～9:00
	会場	ホール	会議室	集会ホール	会議室
※電話での受付は、午後1時から。もとまちは、午前10時から。					

恋ヶ窪
(042) 324-1926

講習会

エコな小物づくり



牛乳パックと紙の芯しんを使って携帯電話ケースと小物入れを作ります。
環境に配慮した、アイデアいっぱいの物づくりの楽しさを体験しませんか。

日時 3月26日(土) 午後2時～4時
指導 須藤純代さん
(財団法人日本レクリエーション協会)
会場 恋ヶ窪公民館
定員 小学5年生以上20人
参加費 500円(当日持参)
※本人の都合で参加を取り消した場合もお支払いいただきます。
持ち物 エプロン、洗濯バサミ、毛糸針、糸切りばさみ
申込み 3月2日(水)午前9時から電話または直接恋ヶ窪公民館へ

恋ヶ窪春のコンサート ワッハッハコンサート ピアノが大好きになる楽しいステージ

ジャズのリズムを全身で感じてみませんか。平和・環境についてのお話も織り交ぜてのコンサートです。



子どもから大人までお気軽にご参加ください。
日時 3月27日(日) 午後2時～3時30分
(開場は午後1時30分)
出演 こうのやすひろ河野康弘さん(ジャズピアニスト)
会場 恋ヶ窪公民館
曲目 私のお気に入り 星に願いを 他
定員 50人(受付け先着順)
申込み 3月2日(水)午前9時から電話または直接恋ヶ窪公民館へ

恋ヶ窪公民館 春の利用者懇談会

日時 4月1日(金) 午前10時20分～正午
内容 今年度の重点目標と予算・事業 他
会場 恋ヶ窪公民館
申込み 不要。直接会場へ

光
(042) 576-3991



社会問題講演会



“買い物”を考える

多種多様化していく買い物を取り巻く問題を、スーパーの仕組みや上手な利用法などの話を聞き、あらためて見つめ直してみたいと思います。

日時 3月15日(火) 午後2時～4時
講師 谷本 清さん(消費生活アドバイザー)
会場 光公民館
定員 50人(受付け先着順)
申込み 3月2日(水)午前9時から電話または直接光公民館へ

PIKA ROCK Music Ground Zero vol.49

ピカロックとはスタジオ利用者が中心となって企画から準備までを行う手作りのライブです。ジャズや弾き語りなどいろいろなジャンルの音楽を演奏します。

日時 3月26日(土)・27日(日)
午後1時～6時
(開場は午後0時30分)
会場 光公民館
申込み 不要。(入場無料)

光公民館グループ企画事業

世界のお茶を楽しもう

日本茶・中国茶・紅茶の入れ方や、健康にどのようにつながるかを学び、お菓子との組み合わせも楽しめます。

3.12	抹茶	高杉和子(裏千家)
3.19	中国茶	今村明珠(中国茶愛好家)
3.26	紅茶	坂田みどり(ティーインストラクター)

日程 土曜日 午後2時～4時
会場 光公民館
定員 小・中学生15人(受付け先着順)
小学1・2年生は保護者同伴
材料費 500円(講座初日に持参)
※本人の都合で取り消した場合もお支払いいただきます
企画 さげ茶慶之会
申込み 3月3日(木)午前9時から電話または直接光公民館へ

■ 並木
(042) 321-9971

並木上映会

雨の朝パりに死す

1954年 アメリカ作品
監督 リチャード・ブルックス
出演 エリザベス・テイラー
ヴァン・ジョンソン



華やかな生活に明け暮れる派手好きな女性と結婚した新進作家は、夢のような日々と悲しい愛のもつれを回想する。

日 時 3月19日(土)
①午前10時～正午
②午後2時～4時
会 場 並木公民館
申込み 不要。直接会場へ

ご利用ください

本多公民館『会議室C』

本多公民館1階印刷室脇の部屋が、会議室Cとして利用できるようになりました。

定員20人の会議室として、また、電子ピアノが使える音楽関係の部屋として、ご利用いただけます。また、障害者用の駐車場に近いところにあり、開き戸のため、車いすの方などにも使いやすい部屋となっています。



光公民館『駐輪場』

10月に整備しました光公民館図書館駐車場入り口は、駐輪場もありますのでご利用ください。利用者、歩行者の安全のため、玄関前と歩道には駐輪できませんのでご協力ください。

■ 本多
(042) 321-0085

地域事業

信時潔作品を歌い継ぐ Part4

本多に居住し、国分寺市の校歌を多く手がけ、数多くの合唱曲を作曲した信時潔の作品を、世代を超えて歌います。

日 時 3月13日(日) 午後2時～4時30分
内 容
・朗読とピアノによる作曲家信時潔のプロフィール紹介
・1部 大人から子どもたちへのメッセージ
国分寺チェンバークワイア
国分寺ジュニアミュージックシアター
ピアノ演奏 藤岡由記
・2部 地域の学校による信時作品の合唱
一小、三小、七小、コーロ・アマービレ&Cream Tea、異世代交流・歌の広場、早稲田実業学校初等科、ひだまりーず、アンエコール、二中
・フィナーレ 全員合唱「遠足」

会 場 本多公民館
定 員 200人
申込み 3月2日(水)午前9時から本多公民館で整理券を配付します(先着順)
企画運営 本多公民館地域事業実行委員会

■ もとまち
(042) 325-4221

もとまち公民館 利用者懇談会

もとまち公民館の今後の運営を考え、第17期の公民館運営審議会委員候補者の選出をします。

日 時 3月22日(火) 午前10時～正午
会 場 もとまち公民館
申込み 不要。直接会場へ

オストメイト(人工肛門・膀胱装着者)対応のトイレを全館に完備しました

本多・光のトイレをオストメイト対応トイレに改修し、全館で使えるようになりました。

公民館・図書館のいずれかに設置しています。

設置場所 本多・光・並木公民館
恋ヶ窪・もとまち図書館



講演会

老後の暮らしに役立つ遺産相続

本多 (042) 321-0085

公民館を考える講座 & 本多公民館運営審議会管内研修

相続の問題に備えて、遺産相続の法制度や仕組みについて知識を身につけませんか。初めて勉強する方にも分かりやすくお話しします。

日時 3月16日(水) 午後2時~4時
講師 杉井静子さん(弁護士)
会場 本多公民館
定員 30人(受付け先着順)
申込み 3月2日(水)午前9時30分から電話または直接本多公民館へ

みんなで考えよう、公民館

公民館は大切な学習施設ですが、より効率的な運営も不可欠です。市民にとって、より良い公民館のあり方を考えませんか。

日時 3月19日(土) 午後2時~4時
内容 <第1部>朗読劇「公民館って、こんなところ」他 <第2部>公民館の使用料負担を考える・各市の事例報告 他
会場 本多公民館
共催 本多公民館運営審議会・本多公民館
申込み 3月2日(水)午前9時から電話または直接本多公民館へ

くぬぎ教室合同発表会

歌、和太鼓、ダンス等日ごろの活動内容を発表します。作品展示もあります。ぜひお越しください。

日時 3月6日(日) 午後1時~3時
会場 本多公民館
申込み 不要。直接会場へ
問合せ 本多公民館 ☎(042)321-0085
並木公民館 ☎(042)321-9971

平成23年度 本多公民館団体連絡箱・ロッカー使用申込みについて

本多公民館で月1回以上定期的に活動するグループは、団体連絡箱などを使用することができます。希望するグループは、3月15日(火)までに本多公民館に申込書を提出してください。

使用期間 4月1日(金)から1年間
使用条件 月1回以上、本多公民館の定例活動の実績があること
※1グループは1ヵ所のみ

くぬぎ教室参加者募集

本多・並木公民館で行う知的障害者のための教室です。一緒に活動しませんか。
【対象者】「愛の手帳」2~4度を持つ人
・市内在住・在勤・在学者で4月1日現在満18歳以上の人
・本人が自分で来館、または保護者等の送迎可能な人
・継続的な集団活動や社会教育活動を理解し、希望する人



昨年のクリスマス会

くぬぎ教室の概要・募集人数・申込み

Table with 3 columns: Activity Date, Venue (並木公民館 / 本多公民館), and Details (Activity Content, Target Area, etc.).

※参加申込書は本多・並木公民館にあります(今年度の参加者も申込みをお願いします)

一年を振り返って



科学を楽しむ講座での実験(本多)

2010(平成22)年は、小惑星探査機「はやぶさ」の帰還や、皆既月食などが話題になりましたが、公民館でも、本多の科学を楽しむ講座「宇宙の事象と身近なものはつながっている」や恋ヶ窪の夏休み子ども教室「夜空を散策しよう」、光の住民自主講座「天文を楽しむ」で宇宙や星空について学習をしました。

公民館の一年を振り返ります。

恋ヶ窪の新保育室で保育が開始

恋ヶ窪では新しく保育室(恋ヶ窪図書館おはなし室)が完成したことで、定員が15人に増え、トイレなどの設備が整ったことにより、子どもたちが落ち着いて遊べるようになりました。

子育てを応援する事業

五館で実施している幼い子のいる親のための教室は、親も子ども仲間と信頼関係を築きながらともに成長していく場を目指しています。講座からグループ活動を始めたところもあり、保育室活動の輪が広がっています。



保育室(並木)

その他、並木で子どもの育ちを考える講座や、光では父親を対象とした講座を実施しました。

新しい利用者を期待して

本多で要望のあったオカリナ講座や、恋ヶ窪の消しゴム印講座、もとまちのコントラクトブリッジ入門講座、並木の初めて公民館講座を受講する市民を対象にしたスケッチ入門講座からは、講座終了後も活動を続けたいと、それぞれ新しいグループが誕生しました。

その他にも、ガーデニング講座や講座「書であそぼう」を光で行うなど、多くの方が公民館の講座に参加していただけるよう、各館でいろいろな分野の新しい講座を実施しました。



ガーデニング寄せ植え実習(光)

本多事業報告

- 異世代交流事業
- <子どもと大人の交流・体験広場> 4~3月
- 地域会議 4~3月
- くぬぎ教室 5~3月
- 初心者のためのオカリナ講座 5~7月
- 文学講座<平家物語の世界> 6~7月
- 中学生に習う初心者のためのパソコン教室 ... 7月
- 市民協力事業<初級ペンキ塗り講習会> 8月
- 幼い子のいる親のための教室 9~3月
- 科学を楽しむ講座<宇宙の事象と身近なものはつながっている> 10~11月
- 地域を語るサロン 10~3月
- 人権講座<子どもを取り巻く問題> 10~11月
- おはなしボランティア養成講座 1~3月
- 公民館を考える講座 3月
- 講演会<奈良の大仏造立と古代史 他> 6・11・3月
- 舞台行事・コンサート 12・3月
- 異世代交流事業<交流・発表会> 2月
- グループとの協働事業<語学・音楽> 2月
- 第26回新緑まつり 5月

恋ヶ窪事業報告

- 心理学講座 4~5月
- 健康講座<食は健康をはぐくむ> 6~7月
- パソコン講座<パソコンと友達になろう> ... 8月
- 幼い子のいる親のための教室 9~3月
- 趣味講座<和紙ちぎり絵> 9~10月
- 女性問題講座<現代家族と女性> 10~11月
- 恋ヶ窪ウォーキング
- <武蔵国分寺、天平文化の跡を歩く> 10月
- 文化講座<消しゴム印講座> 10~11月
- 定年後の生活を楽しむ講座 11~12月
- 環境問題講座<農のあるまちづくりから歴史と自然を考える> 1~3月
- 近現代講座<軍拡の歴史から平和を考える> 2~3月
- 趣味講習会<絵手紙を描いてみよう> 4月
- シネマ恋ヶ窪上映会・講演会
- 5・6・7・10・11・2月
- 夏休み子ども教室<月と夏の星座をみてみよう> 7月
- 子ども映画上映会 8・12月
- 中庭コンサート<音のなる木 他> 9・3月
- エコ手作り講習会 3月
- 第32回恋ヶ窪公民館祭 5月

くぬぎ教室の拡充へ向けて

本多と並木で実施している知的障害者のためのくぬぎ教室が両館ともに定員に達することから、両館の運営審議会で協議、答申をいただき、今後に向けての検討が始まりました。

市民との協働・交流の広がり

本多では市民が講師になりペンキ塗り講習会を実施。講師と参加者で協力して本多公民館ホールのドアなどをきれいに塗り直しました。また、グループ協働事業では、語学グループ6団体と、音楽グループ22団体が参加し、定例活動を公開。グループと新しい参加者がつなげる機会を作りました。また、本多・恋ヶ窪で中学生に習うパソコン講座を開催するなど、異世代の交流を図りました。

恋ヶ窪の中庭コンサートはこれまで公民館が中心となって準備を行ってきましたが、中庭の有効利用を利用者とともに考えるため、今年度から準備会を行い実施しました。

もとまちの地域会議から始まったファミリー運動会は、4回目を迎え、参加者だけでなく、

運営にかかわる地域の方がさらに増えました。並木では念願の陶芸マニュアルの改訂版を利用者と一緒に行いました。



中庭コンサート (恋ヶ窪)

グループ企画事業

グループと公民館が共催で実施する「グループ企画事業」は、全公民館で10グループ申し込みがあり、グループ活動で培った力をいかし、朗読や絵画、お茶、お香、学習会など広い分野の事業が行われました。



香の会企画 (恋ヶ窪)

五館共催事業

公民館だより「市民とつくるけやきの樹」では、市民と一緒に7月号と12月号の2回特集ページを作成しました。市民編集委員を募集して行っていますが、継続してかかわっていただくには難しく、今後新たな市民との協働のあり方を考えていきたいと思えます。

平成23年度の保育室活動40周年記念事業に向けて、準備会を開催し、12月には実行委員会がスタートしました。



保育室活動40周年記念事業実行委員会 (五館共催)

光事業報告

- デジカメ講習会 4月
- 外国人のための生活日本語教室 4~3月
- 幼い子のいる親のための教室 5~11月
- ガーデニング講座 6~9月
- 住民自主講座<天文を楽しむ> 9月
- 日々の健康づくり講座 10~11月
- 趣味実技講座<書であそぼう> 12~1月
- 男性のための食生活講座 1~2月
- 絵本講座 2~3月
- お父さん応援講座 3月
- 地域還元講座 7月
- PIKA☆ROCK 7・11・3月
- 文化のつどい<無声映画と活動弁士> 9月
- 初級パソコン講座 9・11月
- 野外講座<奥多摩のむかし道> 11月
- 講演会 3月
- 第33回光公民館まつり 10月
- 光TALK 10月

もとまち事業報告

- 無農薬で野菜を作る講座 4~3月
- 幼い子のいる親のための教室 5~11月
- 水と緑の講座 6~3月
- 水と緑のこども冒険クラブ 7月
- 国際関係講座 I <混沌とした世界情勢と日本>
II <報道されない世界情勢と平和> 7・10月
- 地球温暖化防止に取り組もう 10~11月
- 市民がつくる講座<ハーブを楽しもう> 11~12月
- 高齢者関係講座
<自分らしく生きるために> 12~2月
- 上映会<明日への遺言 他> 4・6・9・11・2月
- シネマサロン 5・11月
- 地域で平和を考える集い
<特派員が見た平和を創り出す人々> 5月
- ふれあい散策<八王子絹の道を歩こう> 5月
- 防災救急救命教室 9月
- 美術散歩<府中市郷土の森博物館> 2月
- 地域会議<ファミリー運動会 わたしとふるさと国分寺市 他> 4~3月
- ふれあいまつり・もとまち 10月



手作りロケットの発射準備中(並木)

利用者懇談会でともに運営を考える

利用者の意見・要望などを事業や運営に反映させるための利用者懇談会では、各館で事業や施設・備品の充実にかんする意見が出されました。

本多では個人利用の見直しの議論が3回に渡って行われ、個人利用の見直しにより集会展示室の個人展示と青年室を終了し、グループ活動への貸し出しに変更することが決まりました。

光はグループの荷物の出し入れが活動を妨げないように、新たにグループ倉庫を整え、活動中の部屋に入らないことを確認しました。並木では会場予約日の受付方法を一部変更しました。

公民館運営審議会の活動

本多・恋ヶ窪・光・並木では任期満了に伴う運営審議会委員の改選があり、新委員のもとで協議が行われました。

本多では「くぬぎ教室の今後のあり方について」、もともちは「講座終了後のグループとのかかわりについて」、並木は「並木公民館における公民館事業のあり方について」の答申をい

並木事業報告

農業体験講座	4～3月
子ども農業体験講座	4～7月・11月
くぬぎ教室	5月～3月
料理講座<電子レンジで簡単ごはん>	5～6月
語りの講座	7月
子ども料理教室	8月
はじめの一步<スケッチ入門講座>	9～10月
幼い子のいる親のための教室	9～3月
社会問題講座<次世代エネルギー>	11～12月
講座・子どもの育ちを考える	1～3月
料理講座<お客様をお迎えしましょう>	1～2月
実技講座<手作りロケットを飛ばそう>	2月
歴史講座<鎌倉街道と恋ヶ窪>	2～3月
文学講座<万葉集を読む>	2～3月
舞台事業<バロック音楽>	11月
講演会<集中豪雨に見る雨の降り方の変化>	1月
上映会<雨の朝パりに死す>	3月
陶芸小屋利用グループ懇談会	5・11月
並木公民館まつり	5月
子どもまつり	10月

ただきました。また光では「地域公民館としての光公民館の理念と役割について」を2010(平成22)年8月に諮問、6月の答申に向け検討を進めています。

1月には五館の委員が集う交流会が本多のホールで開催され、「公民館のあした!」をテーマに各館からの多様な試みの報告があり、なかなか交流の輪が広がりました。

本多では3月の館長退職に伴い「館長任命についての意見書」が出されました。

施設・設備の充実

前年度に全館で大規模改修や空調工事を終えましたが、その後も経年劣化による修繕箇所も多く、対応に追われました。節電効果の高い設備への切り替えを順次行い、電気使用量の削減に努めています。



新しい駐車場(光)

本多ではトイレに手すりを付け、洋式トイレの数を増やしました。本多と光はオストメイト対応トイレへ改修を行いました。光では広い駐車場・駐輪場を新設、スタジオ・ライブ用機材の5年間の買い替え計画1年目の今年は、スピーカーを買い替えました。

グループ活動

公民館で活動したグループは五館合わせて約1700団体で、主催講座とグループの保育室活動では約200組の親子が来館しました。



ふれあいまつり カフェふれあい(もともち)

今後も講座や公民館祭などの活動を通じて、人と人をつなぎ、学びあえる公民館を、市民とともにつくっていきます。

12月28日、1月4日開館しました(試行)

休館日の見直しを行い、年末年始の12月28日と1月4日を午前8時30分～午後5時まで試行開館し、全館で47団体の利用がありました。今後条例改正に向けて検討をしていきます。

行政改革と公民館

市全体の動きとしては、公民館を含む市の事業の一部をアウトソーシングできないか、市の施設を利用する人の使用料・手数料を受益者負担の適正化に向けて検討が行われています。昨年12月に市長を本部長とする行政改革推進本部で「使用料の適正化方針(案)」が策定されました。

講座参加者からの



【本多】人権講座

子どもの目線で心のアンテナ高く

高木町 岩崎恵子

テーマは、子どもを取り巻く問題でした。親として、子どもたちの身の回りで起きている状況を理解し、今後の子育てに役立てたいと思い参加しました。

講座では、子どもたちが豊かに育っていけるように、大人が子どもの目線で考え、心のアンテナをもっともっと高くする必要性があると言っていました。本当に、その通りだと思いました。司会進行もスムーズで、とても和やかに講座が進行していきました。話を聞くことにより、いろいろな角度から情報を得ることができました。「人権講座」は難しい響きですが、どなたでも楽しめる内容だと思います。ぜひ皆さんも足を運ばれてみてはいかがでしょうか。きっと、何か新しい発見があります。

【恋ヶ窪】消しゴム印入門講座

講座室から広がった輪

東戸倉 平山寿子



消しゴム印を発案された上村旺司先生の指導により賀正・うさぎ・クリスマスの主役ができました。

「年賀状はこれで完成」「表情にちょっと刀を入れたらニッコリサンタ」「家で子どもと一緒に作るひとときが持てて」など制作しながら参加者の楽しいつづやきがありました。講座の卒業制作として、名前の一文字入りの雅印と紅白の梅を彫り、共同大作品を完成させ、恋ヶ窪公民館、にんじんホームにて展示しました。

ホップ・ステップ・ジャンプ！想いのこもった消しゴムスタンプの完成。作る楽しみを味わい、続けられたらとの声があがりました。1月からグループ「消しゴムスタンプ」の出発。季節をテーマに、鬼とおかめで「鬼は外、福は内」、暑中見舞い、大作へと挑戦の夢は広がります。

【光】趣味実技講座「書であそぼう」

あそび心の目覚め

Y.R

講座のタイトル“書であそぼう”に魅せられ、申込みが殺到したとのこと。期待以上に4回の講習は内容がギュッと凝縮され、受講生はワクワクしました。みんなの中に眠っていた“あそび心”を上手に刺激され、目覚めさせ引き出され、まるで魔法にかけられたようでした。

厳しい寒さの中、足取りも軽くみんな期待に胸ふくらませ、毎回楽しく参加できました。

最終回には“墨と筆”を通して、解放された心を大きな紙に表現できたよろこびで、参加者全員が満面の笑顔になりました。

【もとまち】国際関係講座

生活の目線で

東元町 鈴木清照

60歳の定年を期して、一年ほどスペインに語学留学。それまで、ほとんど海外に渡航する機会に恵まれなかった私にとって、何のものにも代えがたい貴重な経験になりました。言葉の壁に挑戦し、自炊を心がけ、さまざまな食材に接し、現地の人の目線に近づこうと試みました。その後も年に2回ずつスペイン滞在を続けています。

交通網・情報網の進展にともなって世界は狭くなり、国際問題はより身近に感じられるようになりました。講座の中でカンボジアの悲劇を乗り越え、平和の大切さを訴えるポンナレットさんの話に感動し、講師の桃井さんや船田さんが世界を駆ける時、何を見、聞いたかという話に耳を傾ける一方、スペインの友は今何をしているか、などと思いを巡らしたりするのです。

【並木】講座・子どもの育ちを考える

子どもとの暮らしの中で

東恋ヶ窪 阿部奈々

子育て中は、考えも行動も自分の殻に閉じこもりがちになってしまいますが、人の話を聞き、自分の考えを話すことで、これまで心の中にあっさりこりが少しずつ解けていく気がしました。

これまでの講座では、妊娠・出産の振り返り、自分と母親の関係を話し合いました。このような話を聞く機会は、日常生活であまりあることではないので、これからの子育てに役立つヒントをたくさん習得できました。しかし、頭で理解しているつもりでも、行動に移すとすると難しいのが子育てで、聞き分けのない子を目の前に、ついイラッとしてしまいます。そんな時は、「母親になれた幸せ」と言う講師の言葉を思い出し、ママが受講中、保育室で頑張っている子どもを抱きしめたいです。

公民館運営審議会五館交流会を終えて

1月22日(土)に、本多公民館を会場に、五館交流会が開催されました。「公民館のあした！」をテーマに掲げ、各館の委員から報告がありました。

○特徴を生かした実践

並木からは、公民館の歴史と周辺地域の状況をふまえ、今後並木公民館が実施していく事業として現代的課題と地域課題の学習領域が示されました。もとまちからは、能動的な学びの大切さや、情報の交換と共有、共に活動する重要性が語られました。地域と共につくりあげる事業として地域会議やファミリー運動会等の紹介がありました。光からは、バンド演奏会のピカロックの準備をとおして音楽を楽しむだけではなく年齢・学校・職業等を越えて人間関係を広げ、地域とのつながりを作っていることが報告されました。

恋ヶ窪からは、毎年行われる公民館祭等の事業により、地域の小中学校との連携が深まり小中学生の日ごろの利用人数が増えていること等が紹介され、人の出会いが広がる地域の拠点としての複合施設としての公民館を提案されました。本多は、個人利用の見直しの取り組みと、公民館が個々の自己実現の支援から、市民同士のつながりを醸成し、つながりを生かしてまちづくりを促進していく学習の課題が述べられました。

○公民館が役割を果たすために

教育委員長からは「公民館・公民館運営審議会に期待すること」の話がありました。一人でも多くの方が公民館に足を運んでもらうことを期待したい。そのためには働いている人が参加しやすい曜日や時間の工夫、アットホームな運営、他施設や団体との連携、五公民館の職員の連携や研修等が大切で、運営審議会には創意工夫と経験を生かし審議の充実を期待したいと述べられました。

○意見交換

ピカロックは新しいコミュニティが生まれているので応援したい、公共性と平等性の視点から使用料・手数料見直しをどう考えたらよいか等の意見交換が行われました。

○懇親会

最後に懇親会を行い各テーブルごとに館を越えた公運審・職員等の交流が行われました。



運営審議会だより〈1月〉

★恋ヶ窪★

来年度の重点目標について追加項目を確認しました。本多・並木公民館で行われている、くぬぎ教室の紹介がありました。管外研修先は西東京市柳沢公民館としました。

1月15日発行の公運審だより「ブルーベリーな恋ヶ窪」の原稿と五館交流会の発表の内容を確認しました。

★光★

来年度の事業計画の検討を行いました。

前回から引き続き「地域公民館としての光公民館の理念と役割について」の答申にむけての作業を行いました。

2月の管外研修のテーマを「日野市公民館基本構想・基本計画

の策定」に決め、答申を作る参考にすることにしました。

★もとまち★

管外研修は、「公民館基本構想」をまとめた日野市中央公民館に伺うことにしました。

来年度事業について、まだ公民館を利用していない人が来やすい事業の工夫が求められました。

「講座終了後のグループとのかかわりについて」の答申に向けて、今までの議論を踏まえ、構成と執筆分担を決めました。

★並木★

教育委員会、来年度予算案、主催事業について報告しました。

重点目標・事業計画、管内・管外研修の内容、訪問先、公運審だよりの発行計画、公民館ま

つりへの公運審のかかわりについて協議しました。公民館まつり実行委員会に委員が出席することとしました。

五館交流会の発表内容を最終確認しました。

3月定例会日程

本多	3月8日(火)
	午後6時30分～8時30分
恋ヶ窪	3月1日(火)
	午後6時～8時
光	3月15日(火)
	午後6時30分～8時30分

もとまち 未定

並木 3月10日(火)
午後7時～9時

グループネットワーク

公民館	グループ名	曜日	入会金	指導者(肩書)
		時間	月額	連絡先(電話)
本多	マロニエの会 一緒に楽しく生花のレッスンをしましょう。初心者歓迎	第4月曜 13:00~15:00	500円 1,500円 花材費別	加藤 ^{ひでこ} 栄子 小川 ^{ひでこ} (042) 321-0102 (18時以降)
	シャンテ・ヨガ(ヨガ・ストレッチ) 中高年歓迎、楽しく体を動かしましょう	月3回火曜 10:00~12:00	2,000円 3,000円	永井 ^{えい} 淑美 井上 ^い (042) 327-5114
	金曜会(油彩、水彩、パステル他) 人物(着衣・裸婦)・写生・静物。画材自由	月4回金曜 10:00~12:00	1,000円 3,000円 モデル代等別	伊東啓一(国画会) 渡辺 ^{わたなべ} (042) 325-2954
	手工芸編物連盟 編物、パッチワーク、刺繍、和紙、籐、パンフラー、ビーズの中から作ります	月1~2回金曜 9:30~14:00	なし 年額2,000円 材料費別	国谷 ^{くにや} 竜子(編物講師)他 岩佐 ^{いわた} (042) 322-6065
	ワールド・フレンズの会 小学生対象の英語を学ぶ会です。楽しく学びましょう	月3回土曜 15:30~17:00	なし 4,000円 テキスト代別	ブラッド・スミス 吉田 ^{よしだ} (042) 572-3463 nyba-cv@hotmail.co.jp
	クスクス(料理サークル) 全6品の野菜料理を食べながら作り方を学びます。子連れ歓迎。	第1木曜 11:30~13:30	なし 1,200円	萩宇田 ^{はぎうた} さやか (食のコンシェルジュ) 藤本 ^{ふじもと} (090) 2324-5864
	国分寺きりえサークルゆうぎり 紙をカッターで切って絵にします。一緒に楽しみませんか	第1・3金曜 19:00~21:00	なし 1,000円	木本 ^{きもと} 有太可(きりえ作家) 吉川 ^{よしかわ} (042) 572-8397
	恋ヶ窪吟詠部 大きな声で詩を吟じると気持ちが大きくなり元気がでます。一緒に吟じませんか	月2回水曜 13:00~17:00	1,000円 2,500円	木藤 ^{きふじ} 美代子 寺沢 ^{てらざわ} (042) 323-0546
	国分寺水墨画会 各自描きたい花や風景など幅広く楽しんでいます	第2・4木曜 13:30~15:30	なし 3,000円 茶会費500円	土端 ^{つちはた} 羊石(日本文人画府) 松尾 ^{まつお} (042) 325-1301

再生紙を利用しています

グループネットワークの掲載について

公民館で定期的に活動している自主グループが、会員募集や公民館事業を実施する際に「グループネットワーク」に記事を掲載することができます。
※市報と同時掲載はできません。

〈掲載の基準〉

- (1) 1グループは1年に1回掲載できます
- (2) 申込み時点で3ヵ月以上定例活動の実績が必要です
- (3) 予約は掲載希望月の前々月の1日までです
- (4) 原稿は公民館指定の様式で提出してください
- (5) 原稿提出時に掲載内容を確認します

発行			休館日
本多公民館	〒185-0011 国分寺市本多1-7-1	☒ honda-kouminkan@city.kokubunji.tokyo.jp	3/7(月) 3/21(祝)
恋ヶ窪公民館	〒185-0013 国分寺市西恋ヶ窪4-12-8	☒ koigakubo-kouminkan@city.kokubunji.tokyo.jp	
光公民館	〒185-0034 国分寺市光町3-13-19	☒ hikari-kouminkan@city.kokubunji.tokyo.jp	
もとまち公民館	〒185-0022 国分寺市東元町2-3-13	☒ motomati-kouminkan@city.kokubunji.tokyo.jp	
並木公民館	〒185-0005 国分寺市並木町2-12-3	☒ namiki-kouminkan@city.kokubunji.tokyo.jp	